

# 地球ヤンゴン号

むつき  
睦月  
1月



春の七草、すべて分かるかな？

今月の話題 2015年はどんな年になるのでしょうか。

日本漢字検定協会が毎年募集する2014年の世相を表す漢字は「税」となりました。消費税が上がった所為でしょうか。残念ながら、ここ数年見ても国内では明るいニュースは少なく、中々未来や世界とつながっていくような文字は生まれません。

さて、ヤンゴン日本人学校の1年間はどうな漢字になるでしょう。本校50周年祭に中学部の書道パフォーマンスのキーワード「絆」を上げたいと思います。ちょうど開校以来半世紀になり、日緬友好60周年の様々なイベントが開かれ、日本とミャンマーの絆が一層深まった1年でもありました。その締めくくりには国立劇場での「One Asia Joint Concert」でした。

ただ「絆」という漢字は中国語では決してポジティブな意味ではありません。平成27年は、どうか日本の文化「和・絆」が日本でもミャンマーでも世界でも広がっていくことを願ってやみません。

1日(木) 元日(学校は国旗を掲揚)

4日(日) 独立記念日

5日(月) 第3学期始業式・体重測定

6日(火) 全校書き初め会

9日(金) 校舎建設委員会

15日(木) 運動会リハーサル

16日(金) フレンチ校交流

17日(土) 日本人会合同運動会

19日(月) 運動会振り替え休業日

21日(水) P臨時総会午前10～12時

26日(月) 中学部1・2年実力テスト

” 学校運営委員会午後3時～

10年後、千人規模のヤンゴン日本人学校に向けて、議論が浮上しています。!!!

今年度もあと3ヶ月。“一年の計は元旦にあり”ですが、子どもたちはどんなことを元旦に決心するのでしょうか？今年も新校舎もでき、学校は中規模校になっていきます。世界に類を見ない在籍数うなぎ登りの本校にとって、さらに半世紀へと大きな変貌の時期に入ります。

- 多くの日本人学校では、まだ人・もの・金・安全をサポートしてくれる日本の教育委員会の
- ような仕組みができていない学校は少ないようです。しかし、本校では今回の校舎建設を通して、
- 特にヤンゴン日本人商工会議所(JCCY)の皆様の「おらが学校」という認識がたいへん高まって
- きました。現在近い将来やってくる在籍数
- 500名～1,000名規模の校舎建設を目指してすでにマスタープランが出され、大きな議論がなされています。教職員が安心して
- 教育に携われるよう保護者の皆様のご理解と
- 温かいサポートを今年もお願いします。

## 1/17(土)日本人学校・日本人会合同運動会

日本人会役員会の方では、会員数の増加を受けて行事の精選化等の動きをしています。来年度からは学校主体の運動会への移行へと検討中です。感謝到学校的向前的支援。

### 豆知識 寒椿(カンツバキ)

寒椿は自動車などの公害に強い街路樹として植えられています。昔、普通の椿は花が一度に散るのが、首をはねられると似ていたので武士が嫌ったのに対し、寒椿の花は1枚ずつ散ります。別名「山茶花」といいます。ヤンゴンでも寒椿によく似たカンゴウという樹の花が香りもよく、たいへん人気があるようです。

